

第5回 全日本女子ユース（U-15）フットサル大会 実施要項

1. 名 称

第5回 全日本女子ユース（U-15）フットサル大会

2. 主 催

一般社団法人山梨県サッカー協会

3. 主 管

一般社団法人山梨県サッカー協会・フットサル委員会

4. 日 程

<開催日> 2014年9月27日（土）17：00～ / ～10月5日（日）17：00～

<会 場> 小瀬体育館／塩山体育館

※ 参加チーム数が少ない場合は、1日のみで実施する場合がある。

5. 参加資格

(1) フットサルチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「本協会」とする。）に「フットサル 3種」または、「フットサル 4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
- ② 前項のチームに所属する1999年4月2日以降に生まれた選手であること。女子に限る。
- ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。

(2) サッカーチームの場合

- ① 本協会に「3種」、「4種」、または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
- ② 前項のチームに所属する1999年4月2日以降、2002年4月1日以前に生まれた選手であること。女子に限る。
- ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。

(3) 都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

(4) 選手および役員は、本全国大会において複数のチームで参加できない。

6. 参加チームとその数

参加チームは、最大で8チームとする。（先着順）

※参加希望数が予定数を満たない場合は、そのチーム数をもって参加チーム数とする。

7. 大会形式

(1) 1次ラウンド：8チームを4チームずつ2グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ2位の4チームが決勝ラウンドへ進出する。

順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内の総得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告1回 1ポイント
 - (イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
 - (ウ) 退場1回 3ポイント
 - (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント
- ⑦ 抽選

(2) 決勝ラウンド：4チームによるノックアウト方式で行う。

参加チーム数が定数に満たない場合は、大会形式の変更があり得る。

8. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

9. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

原則として、小瀬 40m×20m/塩山 38m×18mとする。

(2) ボール

試合球：認定球フットサル4号ボール

(3) 競技者の数

競技者の数：5名

交代要員の数：7名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内

(4) チーム役員の数

3名以内

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム：

(ア)フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。

(イ)チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(ウ)フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(エ)シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号

を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(オ)選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。フィールドプレーヤーは1番をつけることができない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(カ)ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(キ)その他のユニフォームに関する事項については、本協会のユニフォーム規程に則る。

② 靴：靴底は接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズのみ使用可能とする。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)

③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(6) 試合時間

① 1次ラウンド：16分間（前後半各8分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間（前半終了から後半開始まで）とする。

② 決勝ラウンド：20分間（前後半各10分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間（前半終了から後半開始まで）とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

① 1次ラウンド：引き分け

② 決勝ラウンド：6分間（前後半各3分間）の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

10. 懲 罰

(1) 本大会の予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

(3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

(4) 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回るとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。

(5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(6) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。委員長は、本協会フットサル委員会の委員長とする。

11. 参加申込

(1) 1チームあたり24名（選手20名、役員4名）を上限とする。

(2) 申込みはメールに以下の内容を記載し、各種書類を添付しデータ提出した上で申し込む事。

・チーム名（チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。）

・代表者名

・連絡者のメールアドレス（PCのもの）電話番号

(3) 提出書類

- ・参加申込書
- ・フットサル大会登録票
- ・プライバシーポリシー同意書

※データ提出の上、プリントアウトし署名・押印して代表者会議時に提出する事。

(4) 申込締切日：2014年9月13日（土） 12：00 完全データ提出

(5) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

(6) データ提出先・問い合わせ先

yamanashi99futsal-2012@yahoo.co.jp

090-9319-2429 古屋まで

12. 電子選手証

各チームの登録選手は、本協会発行の電子登録証の写し（写真が登録されたもの）を、代表者会議会場および試合会場に持参すること。電子登録証が確認できない場合は、試合に出場できない。

13. 組み合わせ

参加申込締切後、代表者会議において抽選を行い決定する。

14. 参加料

1チーム ¥15,000-

※ただし、サッカー登録チームは委員会協力費として別途、¥10,000-必要です。

15. 表彰

(1) 優勝、準優勝、第3位のチームを表彰する。

※参加チーム数により、3位のチームの表彰はない場合がある。

16. 代表者会議、マッチコーディネーションミーティング

両チームの代表者、審判員との代表者会議、マッチコーディネーションミーティングを以下の通り行う。

<代表者会議>

2014年9月23日（火祝） 16:00より、小瀬体育館役員室にて実施する。

<マッチコーディネーションミーティング>

1次ラウンド：代表者会議時に併せて実施する。

決勝ラウンド：各試合原60分前に会場にて実施する。

17. 関東大会の権利と義務

優勝チームは関東大会出場への権利と義務が生ずるものとする。

《開催日程・開催場所》

2014年11月22日～24日（土～月祝） 栃木県内体育館

18. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

19. 負傷対応

競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

20. その他

参加チームと選手は、本協会の基本規程および付属する諸規程（ユニフォーム規程等）を順守しなければならない。詳細については、本協会ホームページを参照すること。（<http://www.jfa.jp/>）

本実施要項に記載のない事項については、本協会フットサル委員会にて決定する。

